

1 はじめに

このドキュメントでは、Xoops モジュール「ソロモンの鍵」の大まかな目的を解説し、利用方法・インストール方法を解説します。

2 モジュールの目的

モジュール「ソロモンの鍵」は、最終的に履修支援システムと履修方法・学習方法に関するレコメンドエンジンを内包したeポートフォリオを目指しています。基本的な考え方としては、受講者と教員にそれぞれ目標を設定してもらい、それに合わせて適切な科目の履修と学習をできるようにするシステムを、目指すべきゴールとしています。

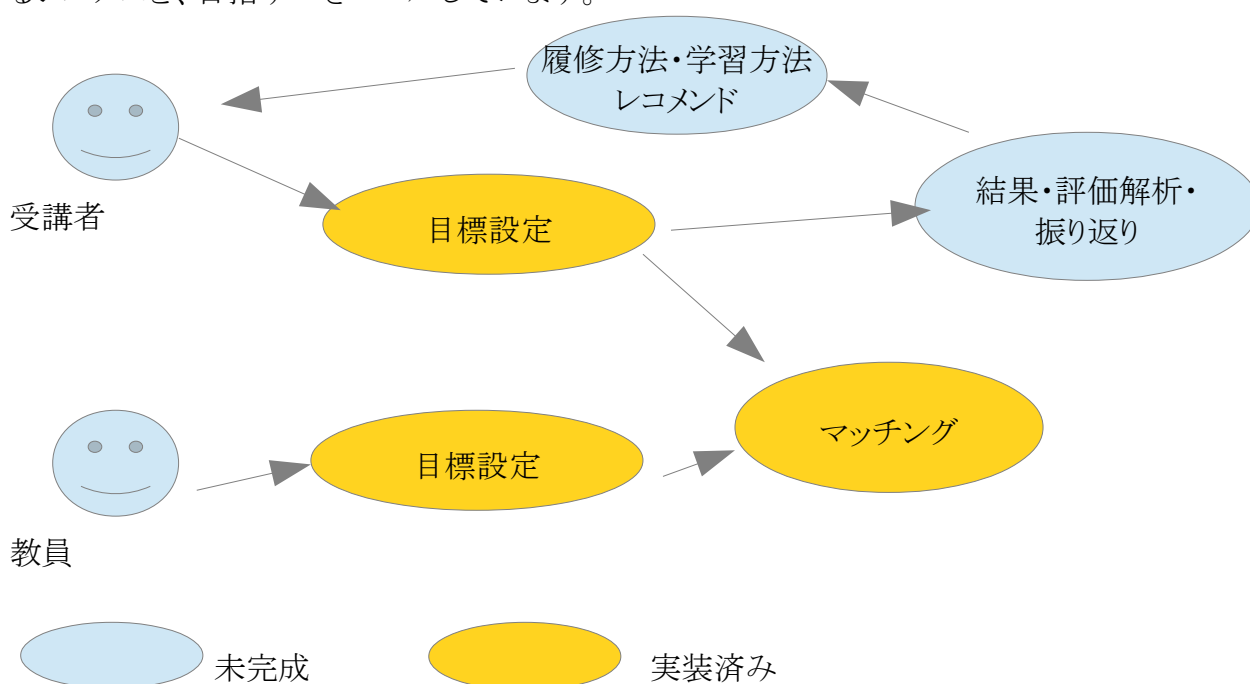


図1 目標とするシステムの概要

現在の段階では、教員と受講者のそれぞれの目標を設定し、それを対比する動作が完成しています。このモジュールでは、Xoops のグループに対応する形でコースを設定し、グループメンバーが教員もしくは受講者になります。

教員は、自分のコースの時間割を確認でき、コースごとの情報や目標を設定できます。受講者は自分の目標の設定を行うことができ、時間割やコース情報を確認することができます。

3 インストール方法

STEP1 通常の互換モジュールのインストール動作を行う

STEP2 /ClaviculaSalomonis/data フォルダを書き込み可能にする。

STEP3 /ClaviculaSalomonis/admin/index.php にアクセスし、初期設定を行う。

4 利用の流れ

4.1 コース・授業の割当

利用を開始するためには、Xoops の管理者画面より、時間割を設定する必要があります。さらに

は授業科目を設定します。グループと時間割情報および科目情報を紐づけることによって、グループ情報をモジュールに反映させることができます。

管理者側

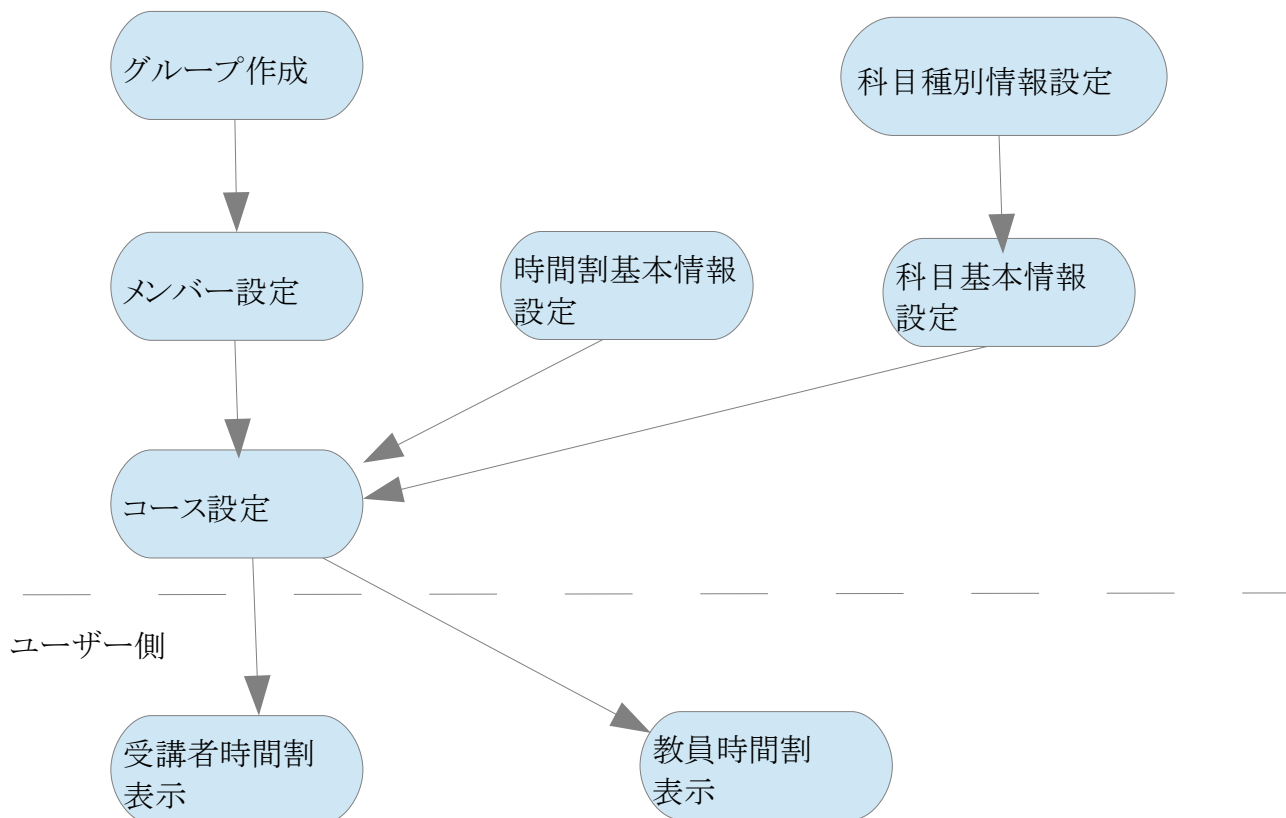


図2 基本的な利用の流れ

4. 1. 1 メンバー設定

STEP 1

e-frit や nome と同様に、admin/index.php に表示されているグループ一覧の「グループ名をクリックする。

授業紹介モジュール「ソロモンの鍵」の管理

学科情報
レベル種別情報
受講動機・目標情報
科目種別情報
授業時間割

グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

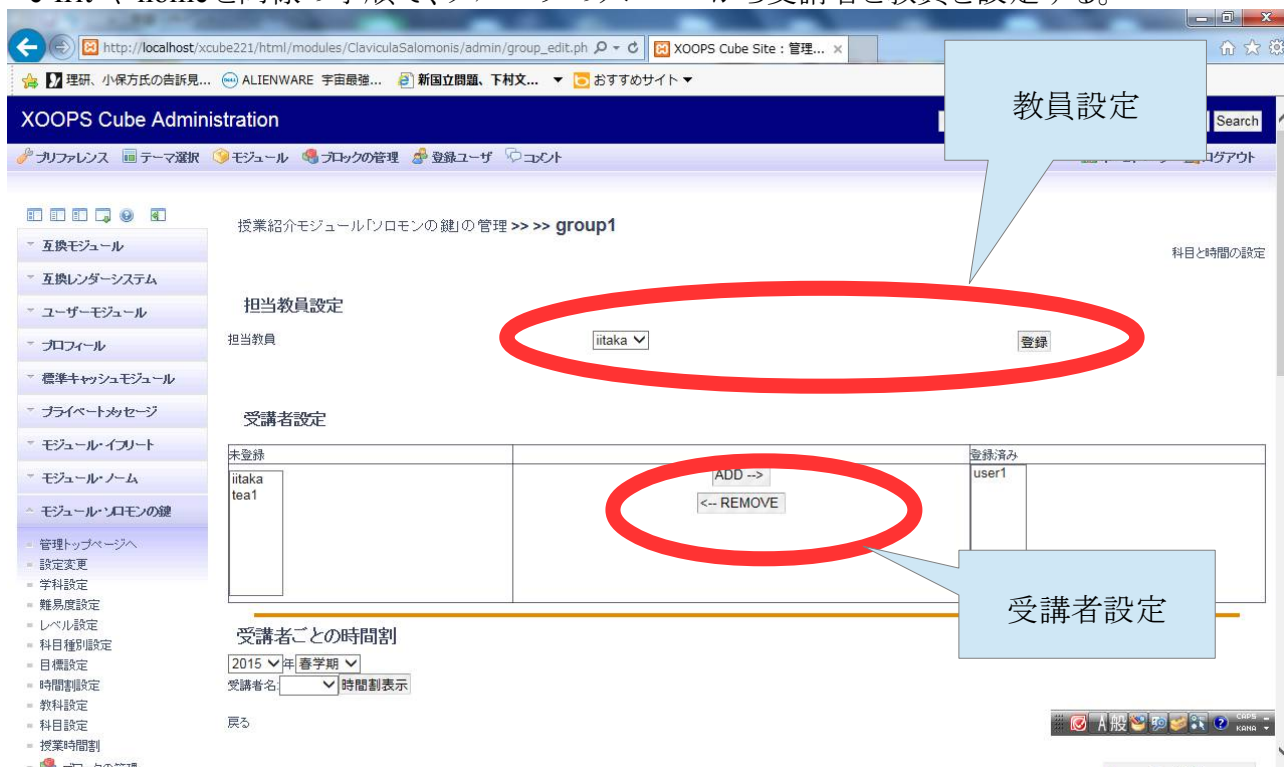
講義可能クラスグループ

クラス名	教員・出題者名
group1	iitaka
group2	iitaka

図3 管理者トップ画面

STEP 2

e-frit や nome と同様の手順で、グループのメンバーから受講者と教員を設定する。



4. 1. 2 科目の作成

STEP1

管理者トップ画面の「科目種別情報」をクリックすると、科目種別一覧画面にジャンプします。

授業紹介モジュール「ソロモンの鍵」の管理



グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

講義可能クラスグループ

クラス名	教員・出題者名
group1	itaka
group2	itaka

図 5 管理者トップ画面 (1)

STEP2

科目種別情報一覧が表示されます。ここで、「科目種別情報を新規登録」をクリックすると、科目種別をクリックすると、科目種別情報を登録できます。

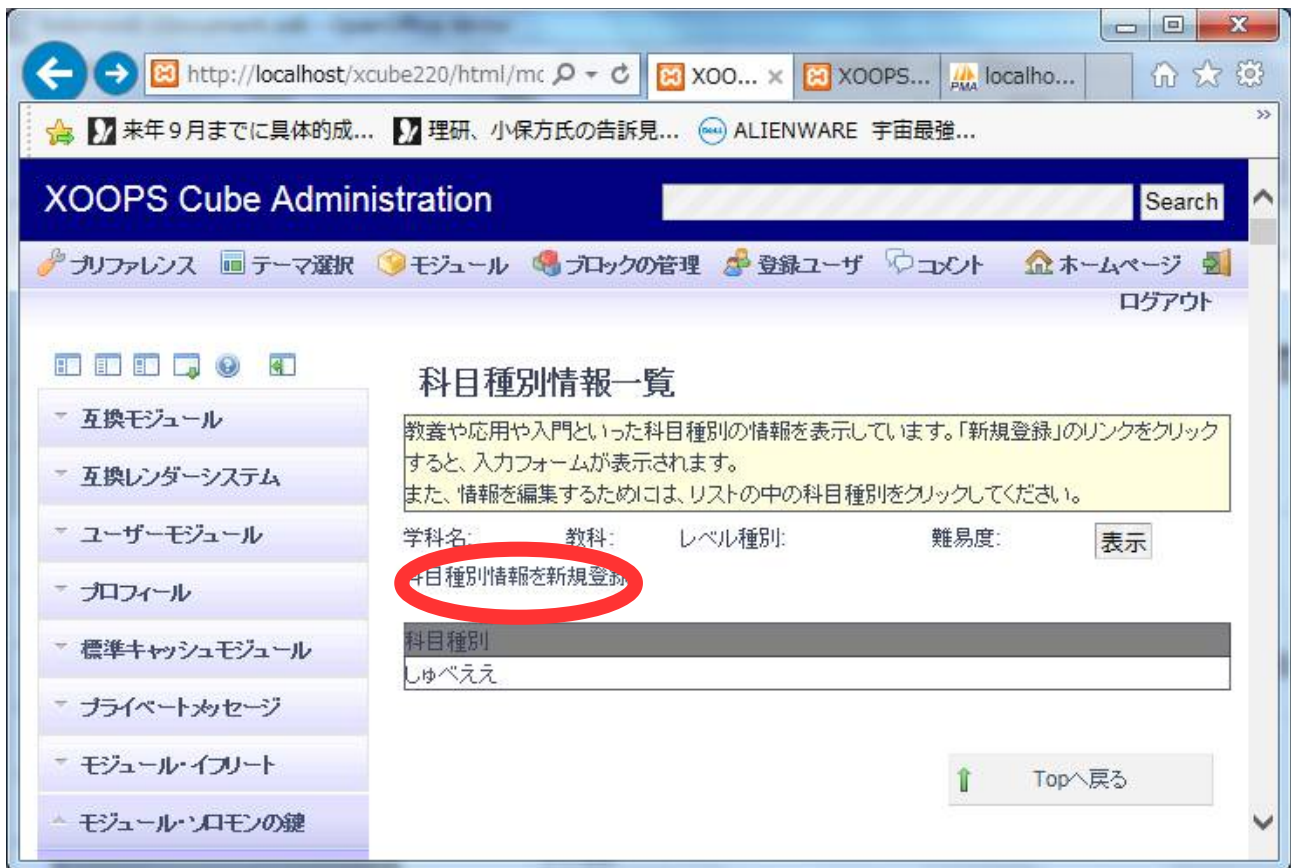


図6 科目種別情報一覧画面

STEP3

再び管理者トップ画面にもどり、「科目情報」をクリックすると、科目の一覧画面にジャンプします

授業紹介モジュール「ソロモンの鍵」の管理

- 学科情報
- レベル種別情報
- 受講動機・目標情報
- 科目種別情報
- 授業時間割

- 科目種別情報
- 科目情報**
- 授業時間割
- 教科情報

グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

講義可能クラスグループ

クラス名	教員・出題者名
group1	iitaka
group2	iitaka

図7 管理者トップ画面(2)

STEP2

「科目情報」をクリックすると、次のような科目一覧画面が表示されます。「科目情報を新規登録」をクリックすると、科目情報を新規に登録できます。実際に利用できるようにするためにはさらに、

図6の「有効化」のボタンをおして、有効にする必要があります。



図8 科目情報一覧画面

4. 1. 3 時間割決定

最終的に、グループに時間割を割り当てるわけですが、時間割がどのように枠組みになっているのかを、まず決定します。

STEP1

まずはトップ画面で、「時間割情報」のリンクをクリックして、設定画面にジャンプします。

授業紹介モジュール「ソロモンの鍵」の管理

設定ファイルを編集

学科情報
レベル種別情報
受講動機・目標情報
科目種別情報
授業時間割

難易度情報
科目情報
授業時間情報
学科情報

グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

図9 管理者トップ画面

STEP2

次のような画面で、各曜日に何時限の授業枠があるのかを決めたうえで「登録ボタン」を押して、設定します。



図 10 時間割情報設定

4. 1. 4 コース割当

Xoops のグループ情報に、科目と時間を割り当てることで、グループ情報はコース情報として機能するようになります。

STEP1

上の図 4 と同じ画面で、右上の「科目と時間の設定」をクリックして、設定ページに飛びます。



図 11 コースを設定できる画面 (admin/group_edit.php) (2)

STEP2

「対応させることのできる科目」のリストがありますので、その中一つを選んで、日付と期間を設定したうえで、「対応させる」のボタンを押します。

授業紹介モジュール「ソロモンの鍵」の管理 >>> group1 >>> 科目と時間を設定する

グループ名: group1
教員: ititaka
参加者数: 1

グループを科目に対応させる

対応済みの科目

科目	開始時期(yyyy/mm)	期間(週)		
経済史1	2013 / 04	7	更新	対応解除
文学1	2014 / 10	50	更新	対応解除

対応させることのできる科目

学科名: [指定しない] 教科: [指定しない] レベル種別: [指定しない] 難易度: [指定しない] 表示

科目	開始時期(yyyy/mm)	期間(週)		
経済学2	/ /			対応させる
経済学1	/ /			対応させる
ミクロ経済1	/ /			対応させる

時間割情報設定

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
日曜日						
月曜日	時間割当解除	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て
火曜日	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て
水曜日	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間割当解除	時間を割り当て
木曜日	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て
金曜日	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て

図 12 科目と時間割の設定ページ (1)

STEP3

今度は、同様の「科目と時間割の設定ページ」にて、一番下の「時間割設定」の表から、「時間を割り当て」をクリックして、割り当てたい時間を選択する。

授業紹介モジュール「ソロモンの鍵」の管理 >>> group1 >>> 科目と時間を設定する

グループ名: group1
教員: ititaka
参加者数: 1

グループを科目に対応させる

対応済みの科目

科目	開始時期(yyyy/mm)	期間(週)		
経済史1	2013 / 04	7	更新	対応解除
文学1	2014 / 10	50	更新	対応解除

対応させることのできる科目

学科名: [指定しない] 教科: [指定しない] レベル種別: [指定しない] 難易度: [指定しない] 表示

科目	開始時期(yyyy/mm)	期間(週)		
経済学2	/ /			対応させる
経済学1	/ /			対応させる
ミクロ経済1	/ /			対応させる

時間割情報設定

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
日曜日						
月曜日	時間割当解除	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て
火曜日	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て
水曜日	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間割当解除	時間を割り当て
木曜日	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て
金曜日	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て	時間を割り当て

図 13 科目と時間割の設定ページ (2)

4. 2 目標設定とマッチング

このモジュールでは、教員と受講者に共通する目標の基本情報を設定し、マッチングを見ることができます。今後は、この目標の達成度を測り、それに基づくレコメンド機能も追加する予定。

利用は次のような流れで行われます。

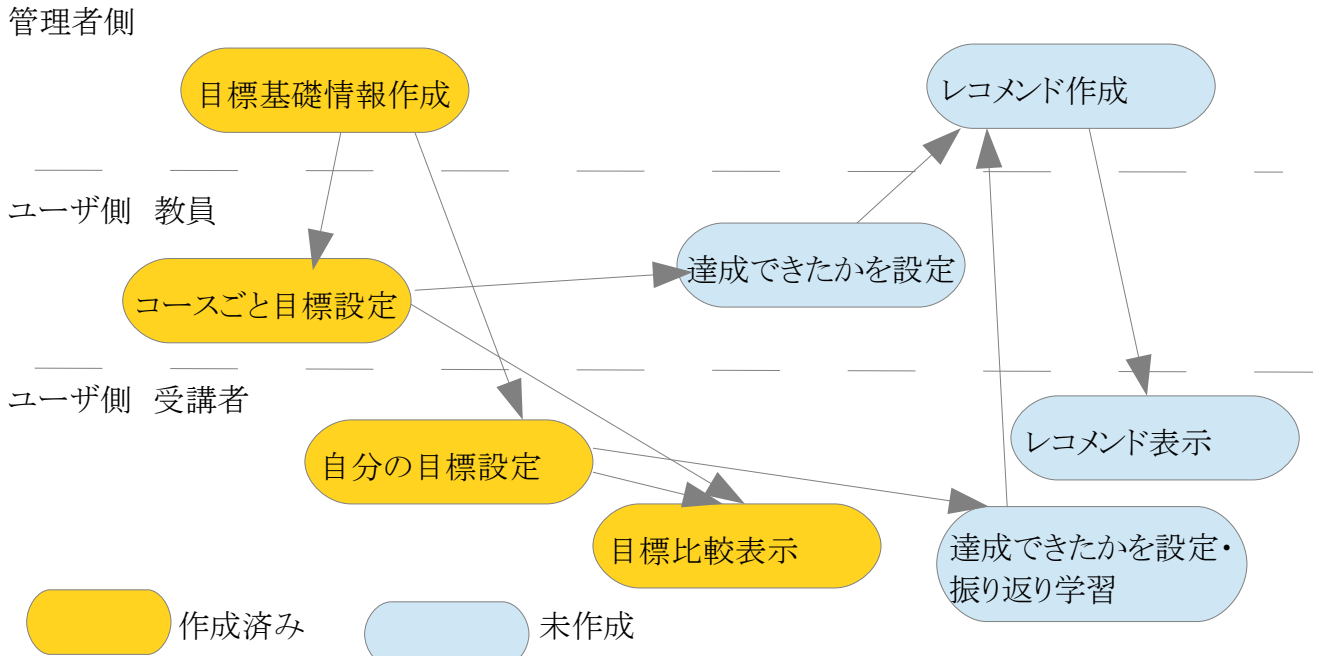


図 14 目標設定とマッチングの流れ

4. 2. 1 目標基本情報設定

受講者と教員双方の目標を設定するための基本情報は、管理者画面から設定できます。

STEP1

管理者のトップ画面で、「受講動機・目標情報」をクリックします。

授業紹介モジュール「ソロモンの鍵」の管理

設定ファイルを編集



グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

グループ情報を、講義用のクラス情報に変換

図 15 管理者トップ画面(2)

STEP2

「授業目標・受講動機情報一覧」画面が表示されます。「目標・受講動機新規登録」をクリックすると、目標情報を登録することができます。



図 16 授業目標・受講動機情報一覧画面

4. 2. 2 コースの目標設定

教員ユーザは、自分の担当するコースの目標を設定することができます。

STEP1

授業時間割が設定してある場合には、教員ユーザのトップページ(`teacher/index.php`)にアクセスすると、自分の授業の時間割が表示される。ここで、設定したい授業の名前のリンクをクリックすると、授業情報を表示する画面にジャンプできます。



図 17 教員ユーザトップ画面

STEP2

すると、当該のコースの情報を表示されます。画面右上の「授業情報を設定する」すると、授業の目標そのほかを設定することができます。

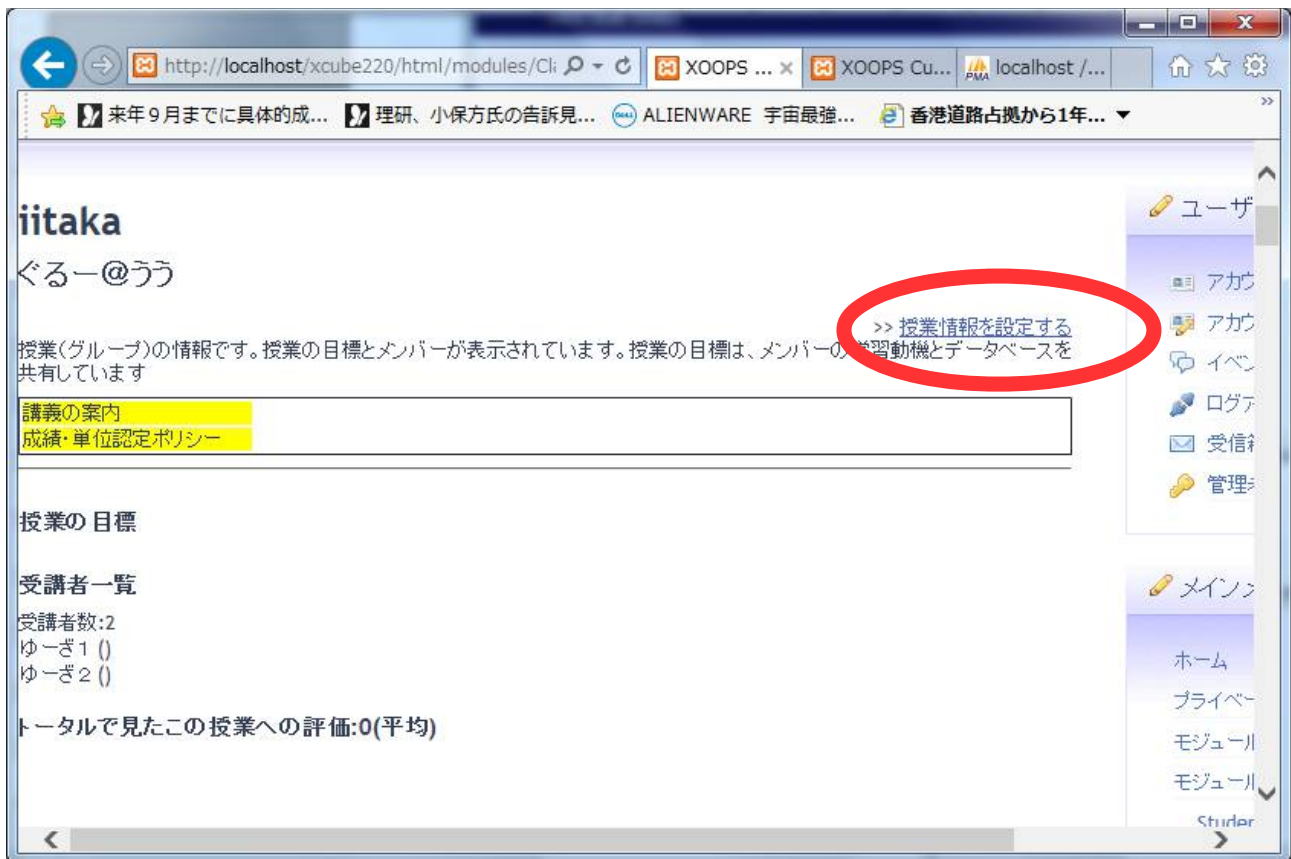


図 18 コース情報画面

4. 2. 3 受講者個人の目標設定

受講者ユーザも、教員ユーザと同じ目標マスターを用いて、独自の目標を設定することができます。

受講者ユーザも、トップページにアクセスすると、次のような画面を見ることができます。ここで、「ソロモンの鍵利用者のための情報を設定」のリンクをクリックすると、設定ページにジャンプすることができます。

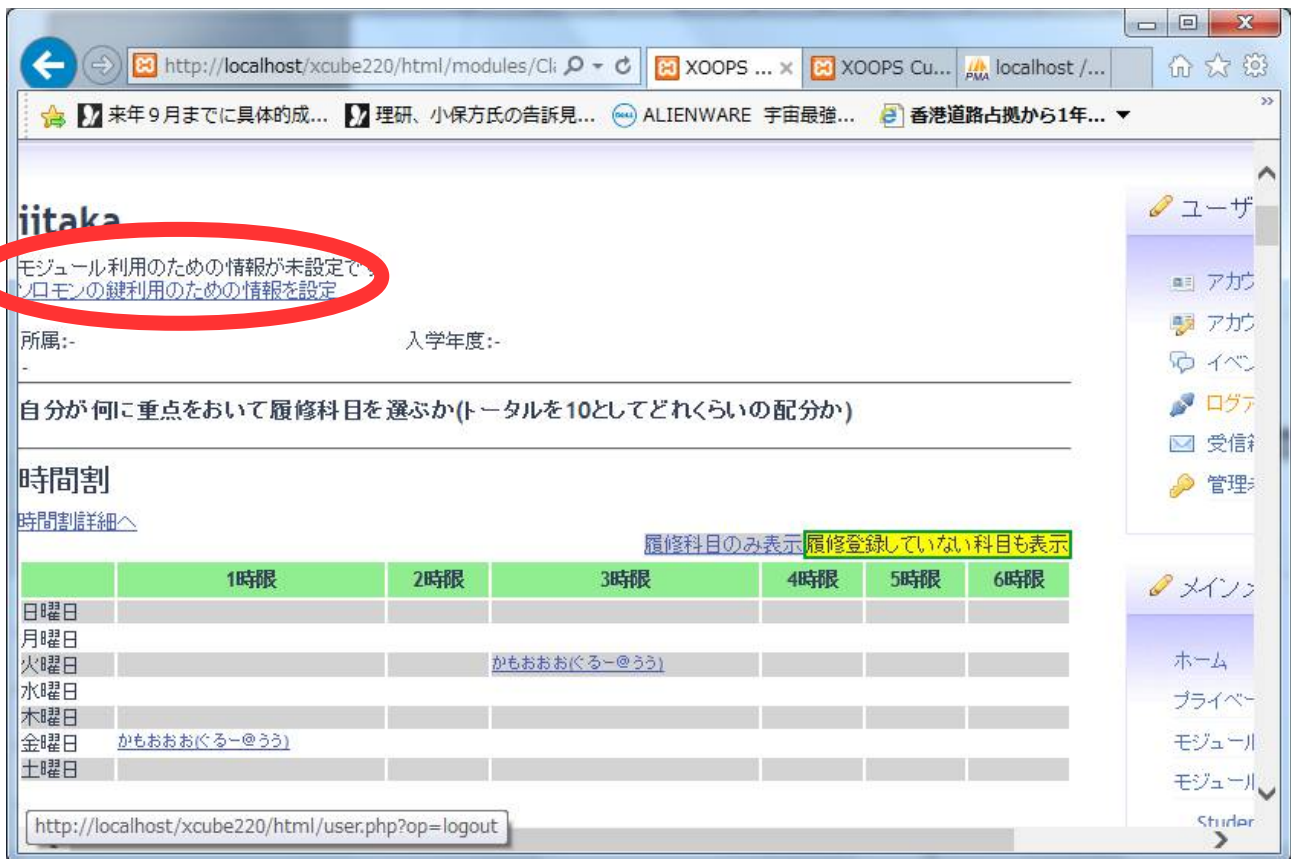


図 19 受講者トップ画面

4. 2. 4 受講者目標の比較

受講者ユーザのトップ画面などにおける時間割に表示されるコース名をクリックすると、授業の目標と自分の目標の比較をすることができます。

http://localhost/xcube220/html/modules/Cli

来年9月までに具体的成... 理研、小保方氏の告訴見... ALIENWARE 宇宙最強... 香港道路占拠から1年...

iitaka

モジュール利用のための情報が未設定です
[リンク先の鍵利用のための情報を設定](#)

所属:- 入学年度:-

自分が何に重点をおいて履修科目を選ぶか(トータルを10としてどれくらいの配分か)

時間割

[時間割詳細へ](#)

[履修科目のみ表示](#) [履修登録していない科目も表示](#)

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
日曜日						
月曜日						
火曜日			かもおおおくる~@うう)			
水曜日						
木曜日						
金曜日	かもおおおくる~@うう)					
土曜日						

http://localhost/xcube220/html/user.php?op=logout

ユーザ
 アカデ
 アカデ
 イベント
 ログオ
 受信
 管理

メイン
 ホーム
 プライバ
 モジュール
 モジュール
 Studer

図 19 受講者ユーザトップ画面 (2)